

保育所と幼稚園の評価の比較

		保育所	幼稚園
自己評価	根拠	社会福祉法 保育所保育指針 (H21.4～施行分)	学校教育法 学校教育法施行規則
	位置付け	努力義務	義務
	評価の観点	保育の計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、保育の内容等について評価	設定した目標や具体的計画等に照らして、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価
	結果の扱い	公表	公表 設置者に報告
	備考	今後、ガイドラインの策定等について厚生労働省でさらに検討を深めることとしている	
関係者評価	根拠	—	学校教育法
	位置付け		努力義務
	評価者		保護者、地域住民などにより構成された委員会等
	評価の観点		自己評価結果についての評価を基本とする
	結果の扱い		公表（努力義務） 設置者に報告
	備考		
第三者評価	根拠	社会福祉法	未定 (今後、文部科学省でさらに検討を深めることとしている)
	位置付け	努力義務	
	評価者	認証を受けた第三者評価機関	
	評価の観点	ガイドラインを踏まえて都道府県推進組織が定めた評価基準に沿って評価	
	結果の扱い	公表 都道府県推進組織への報告	
	備考	今後、自己評価のガイドライン策定を受けて改定予定。	

保育所と幼稚園の評価項目の比較

保育所第三者評価基準ガイドライン

幼稚園自己評価の視点例(並べ替え済み)

I 福祉サービスの基本方針と組織
I-1 理念・基本方針
I-1-1 理念、基本方針が確立されている。(2項目)
I-1-2 理念や基本方針が周知されている。(2項目)
I-2 計画の策定
I-2-1 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。(2項目)
I-2-2 計画が適切に策定されている。(2項目)
I-3 管理者の責任とリーダーシップ
I-3-1 管理者の責任が明確にされている。(2項目)
I-3-2 管理者のリーダーシップが発揮されている。(2項目)
II 組織の運営管理
II-1 経営状況の把握
II-1-1 経営環境の変化等に適切に対応している。(3項目)
II-2 人材の確保・養成
II-2-1 人事管理の体制が整備されている。(2項目)
II-2-2 職員の就業状況に配慮がなされている。(2項目)
II-2-3 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。(3項目)
II-2-4 実習生の受け入れが適切に行われている。(2項目)
II-3 安全管理
II-3-1 利用者の安全を確保するための取り組みが行われている。(2項目)
II-4 地域との交流と連携
II-4-1 地域との関係が適切に確保されている。(3項目)
II-4-2 関係機関との連携が確保されている。(2項目)
II-4-3 地域の福祉向上のための取り組みを行っている。(2項目)
III 適切な福祉サービスの実施
III-1 利用者本位の福祉サービス
III-1-1 利用者を尊重する姿勢が明示されている。(2項目)
III-1-2 利用者満足の向上に努めている。(2項目)
III-1-3 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。(3項目)
III-2 サービスの質の確保
III-2-1 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。(3項目)
III-2-2 個々のサービスの標準的な実施方法が確立している。(2項目)
III-2-3 サービス実施の記録が適切に行われている。(3項目)
III-3 サービスの開始・継続
III-3-1 サービス提供の開始が適切に行われている。(2項目)
III-3-2 サービスの継続性に配慮した対応が行われている。(1項目)
III-4 サービス実施計画の策定
III-4-1 利用者へのアセスメントが行われている。(2項目)
III-4-2 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。(2項目)
A-1 子どもの発達援助
1-1 発達援助の基本
A-1-1-1 保育計画が、保育の基本方針に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して作成されている。
A-1-1-2 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき、指導計画を改定している。
1-2 健康管理・食事
A-1-2-1 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり子ども一人ひとりの健康に適切に実施している。
A-1-2-2 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。
A-1-2-3 歯科検診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。
A-1-2-4 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している。
A-1-2-5 食事を楽しむことができる工夫をしている。
A-1-2-6 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている。
A-1-2-7 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。
A-1-2-8 アルرژی疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行っている。
1-3 保育環境
A-1-3-1 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。
A-1-3-2 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行っている。
1-4 保育内容
A-1-4-1 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようとする。
A-1-4-2 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している。
A-1-4-3 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている。
A-1-4-4 身近な自然や社会とかかわれるような取り組みがなされている。
A-1-4-5 さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている。
A-1-4-6 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している。
A-1-4-7 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している。
A-1-4-8 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している。
A-1-4-9 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。
A-1-4-10 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。
A-1-4-11 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。
A-2 子育て支援
2-1 入所児童の保護者の育児支援
A-2-1-1 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行っている。
A-2-1-2 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。
A-2-1-3 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。
A-2-1-4 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている。
A-2-1-5 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている。
2-2 一時保育
A-2-2-1 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状況を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている。
A-3 安全・事故防止
3-1 安全・事故防止
A-3-1-1 調理場、水回りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている。
A-3-1-2 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている。
A-3-1-3 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている。
A-3-1-4 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。
A-3-1-5 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている。

○教育課程・指導
・建学の精神や教育目標に基づいた幼稚園の運営状況
・幼稚園の状況を踏まえた教育目標等の設定状況
・幼稚園の教育課程の編成・実施の考え方についての教職員間の共通理解の状況
・学校行事の管理・実施体制の状況
・教育週数、1日の教育時間の状況
○組織運営
・園長など管理職の教育目標等の達成に向けたリーダーシップの状況、また、他の教職員からの信頼の状況
・公務分掌や主任制等が適切に機能するなど、学校の明確な運営・責任体制の整備の状況
・職員会議等の運営の状況
・学校の財務運営の状況(学校が管理する資金の予算執行に関する計画、執行・決算・監査の状況等)やその公開状況
・勤務時間管理状況等、服務監督の状況
・各種文書や個人情報等の学校が保有する情報の管理の状況、また、教職員への情報の取扱い方針の周知の状況
・学校運営のための諸事務等の情報化の状況
・学校保健法、労働基準法等の各種法令の遵守状況
○研修(質向上の取組)
・保育研究の継続の実施など、指導改善の取組の状況
・校内における研修の実施体制の整備の状況
・校内研修の課題の設定の状況
・校内研修・校外研修の実施・参加状況
・臨時採用・非常勤講師等の非正規採用教員の資質の確保・向上に向けた取組の状況
・指導が不適切である教員の状況の把握と対応の状況
・上級免許や他の資格等の取得状況
○安全管理
・事故等の緊急事態発生時の対応の状況
・家庭や地域との関係機関、団体との連携の状況
・法定の学校安全計画や、学校防災計画等の作成・実施の状況
・危機管理マニュアル等の作成・活用の状況
・安全点検(通園路の安全点検を含む)や、教職員の安全対応能力の向上を図るための取組の状況
○保護者・地域住民との連携
・学校運営へのPTA(保護者)、地域住民の参画及び協力の状況
・地域住民から寄せられた具体的な意見や要望の把握・対応の状況
・学校評議員やPTA(保護者)との懇談の実施状況や学校運営協議会の運営状況
・PTAや地域団体との連絡の充実の状況
・地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源の活用状況
・教材の開発等に地域の人材など外部人材の活用状況
・保護者・地域住民を対象とするアンケートの結果
○子育て支援
・地域や保護者の実情や要望による幼稚園の子育ての支援活動の実施状況
・教職員のカウンセリングの基礎的理解と相談機能の状況
・他の関係機関との連携状況
○学校に対する保護者の意見・要望等の状況
・保護者の満足度の把握の状況
・教育相談体制の整備状況、保護者の意見や要望の把握・対応状況
○教育目標・学校評価
○教育目標の設定と自己評価の実施状況
・幼児や幼稚園の実態、保護者や地域住民の意見・要望等を踏まえた学校としての目標等の設定の状況
・学校の状況を踏まえ重点化された短(中)期の目標等の設定の状況
・目標等を踏まえた自己評価の項目の設定の状況
・自己評価が年に1回以上定期的に実施されているかなど実施の状況
・自己評価の結果の翌年度の目標等の改善への活用状況
・全教職員が評価に関与しているかなど体制の状況
・外部アンケート等の実施と自己評価への活用状況
・自己評価の結果の設置者への報告の状況
・学校の目標・計画等
○学校関係者評価の実施状況
・保護者その他の学校関係者による主体的・能動的な評価が年に1回以上定期的に実施されているかなど実施の状況
・学校関係者評価が自己評価の結果を踏まえたものとなっているかなどの状況
・学校関係者評価のための組織(学校関係者評価委員会のほか、学校評議員や学校運営協議会等の既存の組織を活用する場合を含む)の構成等の状況
・学校関係者評価の評価者の構成の状況(保護者が含まれているか、など)
・学校関係者評価の結果の翌年度の目標等の改善への活用状況
・学校関係者評価の結果の設置者への報告の状況
・年間の指導計画や週案などの作成の状況
○保健管理
・家庭や地域との保健・医療機関等との連携の状況
・法定の学校保健計画の作成・実施の状況、学校環境衛生の管理状況
・日常の健康観察や、疾病予防のための取組、健康診断の実施の状況
・遊具・用具の活用
・チーム保育などにおける教職員間の協力的な指導の状況
・幼児に適した環境に整備されているかなど、学級経営の状況
・幼稚園教育要領の内容に沿った幼児の発達の発達に即した指導の状況
・環境を通して行う幼稚園教育の実施の状況
・幼児との信頼関係の構築の状況
・幼児の主体的な活動の尊重
・遊びを通しての総合的な指導の状況
・一人一人の発達の特性に応じた指導の状況 など
○遊具・用具・図書等
・設置者と連携した遊具・用具・図書等の整備の状況
・設置者と連携した学習・生活環境の充実のための取組状況
○特別支援教育
・特別支援学校との交流の状況
・医療、福祉など関係機関との連携の状況
・校内委員会の設置、特別支援教育コーディネーターの指名や校内研修の実施等、特別支援教育のための校内支援体制の整備の状況
・個別の指導計画や教育支援計画の作成の状況
・家庭との連携状況
○情報提供
・学校に関する様々な情報の提供状況
・学校公開の実施の状況
・幼児の個人情報の保護の状況
・学校評価(自己評価・学校関係者評価等)結果の公表状況
・園便りや学級便りの発行など、まして保護者を対象とした情報の提供状況
・情報提供手段として、ホームページを活用するなど、広く周知するための工夫の状況
・幼小連携の円滑な接続に関する工夫の状況
○預かり保育
・保護者の実情や要望による預かり保育の実施状況
・園や教職員による受入れ体制の状況
・幼稚園の目的、教育課程との関連、幼児の負担、家庭との連携等への配慮
○教育環境整備
○施設・設備
・施設・設備の活用(余裕教室等の活用を含む)状況
・設置者と連携した施設・設備の安全・維持管理のための点検の取組の状況
・設置者と連携した施設・設備の安全・維持管理のための整備(耐震化、アスベスト対策を含む)の状況
・設置者と連携した学校教育の情報化の状況